



梅津 晃大

投手 うめつ・こうだい
22歳 右投右打 187cm90kg
仙台育英高専→東洋大



2位

ポテンシャルは今年No.1!

■どんな選手? / 最速153キロを誇る大型右腕。一時は調子を崩して打球不能に陥りながらも、地道に努力を重ねて復活。大学最終登板で初勝利を挙げると実績は乏しいが、その素材は高い評価を得ている。マウンドでの迫力やパワーボールが魅力で、多少の荒れも武器内蔵。■未来予想図/比較として大谷翔平(エンゼルス)の名前がよく挙げられる。練習に取り組む姿勢にも定評があり、目指せる器もあるので、より高みを見据えてほしい。

即戦力チェック
総合力 出場機会 一塁度
B B B+

1年目はここに注目
まずは自分のスタイルを確立したい



石橋 康太

捕手 いしはら・こうた
18歳 右投右打 180cm87kg
関東一高専



4位

感わずれず流されず大器晩成

■どんな選手? / 高校生捕手の素材としては今年のNo.1。高校通算57本塁打の打撃に低く伸びていくスローイングと、馬力は十分にプロクラス。器用に要領よく立ち回れるタイプではないものの、自己犠牲をいとわず地道に努力できる大器晩成型だ。捕手としての気遣いができ、ストップ能力も高い。■未来予想図/選手としてのタイプは違うが、相川亮二(元横浜ほか)のように真摯な取り組みで10年かけて正捕手へと上り詰めた。

即戦力チェック
総合力 出場機会 一塁度
C C B

1年目はここに注目
先輩投手からかわいがってもらえるか



滝野 要

外野手 たきの・かなめ
22歳 右投左打 185cm76kg
大田日大高専→大阪商業大



6位

若手外野手層が薄いのは好機

■どんな選手? / オールマイティな外野手。高校時代から攻守揃った選手と評判で、大学でも1年春からレギュラーとして活躍し、センスは光っていた。ただ、大学での成長度は薄めの印象。秘めたポテンシャルが開花するのはこれからか? ■未来予想図/足が使える選手なので、まずは走力で個性を出したい。また、来季、20歳から25歳の中日の外野手は滝野のみなので、多く与えられるだろうチャンスで評価を上げれば、1軍切符が見えてくる。

即戦力チェック
総合力 出場機会 一塁度
C C+ C+

1年目はここに注目
大型でも魅力は走力というギャップ



根尾 昂

内野手 ねお・あきら
18歳 右投左打 177cm80kg
大阪桐蔭高専



1位

天に何物とも与えられた男

■どんな選手? / 飛驒の怪物から大坂桐蔭の顔となり、今度はプロの世界へ。中学時代は世界大会にも出場した元スキャー。幼少期よりケレンで鍛えられた体幹と下半身の強さが強烈な振りの源。どんな態勢で捕球しても減多なことで崩れない遊撃の守りも“それ”があればこそ。野手に専念し、打撃の技術がどう向上するか。■未来予想図/打って小笠原道大(日本ハム)、守って今宮健太(ソフトバンク)、頭の中はイチロー(マリナーズ)。

即戦力チェック
総合力 出場機会 一塁度
C+ B+ B+

1年目はここに注目
一気に遊撃のレギュラーとなるか



勝野 昌慶

投手 かつの・あきよし
21歳 右投右打 183cm89kg
土岐商高→三菱重工名古屋



3位

プロ野球人生も「勝つのが!」

■どんな選手? / 力投型の剛球右腕。ダイナミックで迫力あるフォーム・腕の振りから、力強く相手打者をねじ伏せる。ややかット気味のストレートは常時140キロ台で、最速は152キロ。スライダーやフォーク、カーブも交え、単打を打たれても粘る。体つきも雰囲気も堂々としていて、社会人1年目に都市対抗で白星を挙げた。■未来予想図/先発でもリリーフでも適性はある。一段上の緩急、投球術を身につければ黒田博樹(元広島ほか)にも。

即戦力チェック
総合力 出場機会 一塁度
B B B

1年目はここに注目
ケガせず、若さで押せるところまで



垣越 建伸

投手 かけこし・けんしん
18歳 左投左打 184cm96kg
山梨学院高専



5位

大きく育てたい未来のエース候補

■どんな選手? / ゆったりしたモーションから投げ込み将来性豊かなサウスポー。ゆっくりと始動し、シュッと鋭腕を振る「フォームの緩急」で打者のタイミングを狂やす。キレというよりも、球威で詰まらせて打たせて取る。投球の多くはストレートで占められており、変化球の精度や質の向上がこれからの課題。故障で満足いく投球ができなかった最終学年だけに、万全ならば大器に育ちそうな予感。■未来予想図/ポスト大野雄大の素質は十分。

即戦力チェック
総合力 出場機会 一塁度
C C C+

1年目はここに注目
まずは体が万全な状態で1年を過ごそう

